



令和5年度 教育調査より

副校長 久野 浩誉

令和5年度 教育調査アンケート（保護者）結果

	基本方針	評価項目	肯定率 %		評定不能率 %
			本校	区	
1	人権尊重の精神と豊かな心の育成	子どもは、学校生活を楽しんでいる	76.3	76.7	1.3
2		学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある	42.1	38.9	6.3
3		子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている	48.1	38.4	8.2
4		学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている	69.6	32.6	2.2
5		子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について学んでいる	48.1	40.6	4.4
6	開かれた学校づくりの推進	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している	53.5	54.8	2.5
7		学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかわり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている	49.4	45.8	2.5
8		子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできることが増えている	66.8	67.4	1.3
9		子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている	68.4	70.8	2.2
10		子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している	56	40.3	4.1
11	確かな学力と体力の定着 教師の授業力の向上	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている	57.3	34	2.5
12		学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している	64.2	62.3	0.6
13		学校は、児童と幼児の交流、保護者への理解啓発等、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を意識した取組を積極的に行っている	39.2	47.8	6.3
14		連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている	36.1	64.2	8.2
15	その他	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている	65.2	77.9	0.9

1 人権尊重の精神と豊かな心の育成

本校では今年度から、教育目標の重点を「かしこい子」から「にこやかな子」に変え、多くの教職員が児童一人ひとりにかかわることにより自己肯定感の向上を図っています。月2回の校内委員会（いじめ対策委員会）を中心に組織的に情報共有をして児童理解を進め、みんなが笑顔になる教育を推進してきました。このアンケートの結果から、「子どもは、学校生活を楽しんでいる」という項目の肯定率が76.3%と全体で最も高かったことは、学校にとってとても嬉しい結果です。また、久我山学級との交流についてもよい評価を得ることができました。

しかしその反面、「学校はいじめを絶対に許さないという雰囲気がある」が、42.1%、「子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている」についての肯定率は48.1%と低い結果となりました。来年度、交換授業や1年ごとの学級編成替えにより、より多くの目で一人ひとりの子を見守り、支援していきます。また、いじめについては、今まで以上に組織的にいじめの早期発見、迅速な対応を行っていきます。

2 開かれた学校づくりの推進

コロナ禍により、地域の方を招いたり、地域に出かけたりといった学習活動ができなかったことが嘘のように、本年度は地域のさまざまな場所へ出かけ、地域から多くのことを学ぶことができました。また、今年の総合的な学習の時間から始まった6年のプロジェクト活動、3年の高二遺産の学習等、学校運営協議会の方々の力により、地域とのつながりをより一層深めることができました。さらに学校支援本部の大きな支えもあり、たくさんのゲストの方々を学校へ招き、お話を聞いたり、体験したりできました。今回のアンケートの結果には表れませんでした。さまざまな学習を通して、自分たちの住む地域のよさや、そこに暮らす人々の存在について気付くことができました。また、地域の行事についても、ホテル祭り、久我山神社の祭礼、親児の会を中心にした「泊まろう会」PTAによるイベント「サイエンスマジックショー」等、多くのイベントが行われました。これからさらに、「学校・保護者・地域が一体となって共に子どもを育てる」ことが重要になってきます。そのために、「学校は今、どんなことを大切にしながら子どもたちを育てていこうとしているのか」を保護者、地域のみなさんに伝え、ともに考えていく来年度にしていきます。

3 確かな学力と体力の定着 4 教師の授業力の向上

従来の「知識・技能」を中心とした学力から、「毎日の生活を、自分でよりよくする」「学校でみんなと一緒に過ごすことによって社会を自分たちで変える」学力へと、学力の考え方が大きく変換してきています。

本校では、「児童が主体的に学ぶ授業づくり」をテーマに1年間授業づくりを見直してきました。アンケート結果からは、1年間の研究の成果が表れるところまでいきませんでした。しかし、「子どもが主体となり、共にかかわりながら学習する」授業づくりについて確実に進歩しているという実感があります。さらに、本年度も昨年度に引き続き「一人一台タブレット端末」「デジタル教科書」を活用しながら、新しい学習形態を模索してきました。来年度も、「毎日が学校公開」として、ふだんの授業を保護者の皆様に見に来ていただくことを通して、先生たちがどのような子どもたちの姿を目指し、どのような授業をしているのかを伝えていきたいと考えています。

小中一貫教育、保育園、幼稚園との連携については、この1年間、様々な交流を図ってきましたが、中学校は6年生、保育園、幼稚園は1年生との交流が中心であったため、その成果がアンケートには表れませんでした。今後はさらにその取り組みを保護者・地域にも伝わるようにしていきます。

5 その他

「学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている」については、今まで使用していた「すぐメール」と「まなびポケット」を統合した「totoru（テトル）」というアプリケーションを使ってオンラインで連絡をしていきます。totoruを通して学年だけでなく学校全体の情報が発信できるよう、現在準備をすすめています。2月中には各家庭にIDとパスワードをお渡しします。よろしくお願いします。

～2月の行事予定～

日	曜	行事等	SC	授業時数						校庭開放
				①	②	③	④	⑤	⑥	
1	木	新1年生保護者会	SC	4	4	6	6	6	6	
2	金		SC	5	5	5	6	6	6	
3	土									
4	日									C
5	月	委員会活動(2月分)		5	5	5	5	6	6	
6	火	安全指導 理科出前授業③		5	5	6	6	6	6	
7	水	4時間授業 理科出前授業③	★	4	4	4	4	4	4	A
8	木	区児童・生徒実態調査①～⑤	SC	5	5	6	6	6	6	
9	金	5時間授業 読み聞かせ①②③④[久]	SC	5	5	5	5	5	5	
10	土									
11	日	建国記念の日								C
12	月	振替休業日								
13	火	たてわり活動(赤、青) だかに教室(学習発表会・保護者参観)		5	5	6	6	6	6	
14	水	4時間授業 小中一貫の日	★	4	4	4	4	4	4	A
15	木		SC ★	5	5	6	6	6	6	
16	金	たてわり活動(緑、黄) 馬頭琴コンサート②	SC	5	5	5	6	6	6	
17	土	土曜授業 キャリア教育		3	3	3	3	3	3	
18	日									C
19	月	クラブ活動	★	5	5	5	6	6	6	
20	火	だかに教室新規児童プレ指導 理科出前授業④		5	5	6	6	6	6	
21	水	4時間授業 幼保小交流①		4	4	4	4	4	4	A
22	木		SC	5	5	6	6	6	6	
23	金	天皇誕生日								
24	土									
25	日									C
26	月	委員会活動(3月分)	★	5	5	5	5	6	6	
27	火	送る会会場準備⑤ 体育館外部貸し出し禁止(送る会準備)		5	5	6	6	6	6	
28	水	幼保小交流①	★	4	5	5	5	5	5	B
29	木	6年生を送る会	SC	5	5	6	6	6	6	

※3学期の避難訓練は、予告なしで行います。

～3月の行事予定～

日	曜	行事等	SC	授業時数						校庭開放
				①	②	③	④	⑤	⑥	
1	金	保護者会⑤⑥	SC	5	5	5	6	5	5	
2	土									
3	日									C
4	月		★	5	5	5	5	6	6	
5	火	安全指導 保護者会①② だかに教室3学期指導終		5	5	6	6	6	6	
6	水	4時間授業 この日から体育館外部貸し出し禁止(卒業式練習のため)	★	4	4	4	4	4	4	A
7	木	卒業・進級を祝う会(久) 保護者会③④(久) 誕生会④5校時	SC	5	5	5	5	6	6	
8	金	読み聞かせ①②④⑤	SC	5	5	5	6	6	6	
9	土									
10	日									C
11	月			5	5	5	5	6	6	

○の数字は学年、(久)は久我山学級を表します。

水曜日は原則、毎週特別時程です。

P.T.A・地域行事等は斜体で表します。

S.C・・・スクールカウンセラー来校日です。

※教育相談室直通電話 03(3247)0226

★・・・白百合女子大学実習(もちのきルーム)

校庭開放について

水曜特別時程4時間・・・13:30～17:00 (A)

水曜特別時程5時間・・・14:40～17:00 (B)

日曜日・祝日・・・13:00～17:00 (C)

長期休業中・・・9:00～13:00 (D)

<2月17日 土曜授業について>

6年生の「総合的な学習の時間」の学習で、2月からキャリア教育「働くことについて考えよう」をすすめます。学習の中で2月17日(土)に、ゲストティーチャーをお招きして、「仕事に就くまでの話」「仕事の楽しさ・やりがい」「働くことの意味・働くことで得られる喜び」「苦労したこと」「困難を乗り越えたこと」を中心にお話しいただきます。例年、卒業を目前にした6年生にとって、貴重な機会となり、働くことについて考える良い機会となっています。

今年度は、ゲストティーチャーとして、実際にお仕事をされている12名の保護者の方々に協力いただきます。引き受けてくださった皆様、ありがとうございます。

17日(土)当日のゲストティーチャーの皆様のお話は、どなたでもご参観いただけますので、ぜひご参観ください。

<3月保護者会のお知らせ>

本年度最後の保護者会になります。ぜひご参加ください。

■日程

3月 1日(金) 5年 6年 15:00～ 各教室
3月 5日(火) 1年 2年 15:00～ 各教室
3月 7日(木) 3年 4年 15:00～ 各教室
3月 7日(木) 久我山学級 13:50～ 久我山プレイルーム

■内容

3学期の様子 春休みの生活

第8回 学校運営協議会・学校評価委員会 記録

1. 日時 令和6年1月22日(土) 13時00分～14時00分

2. 場所 校長室

3. 出席

4. 議題

(1)会長挨拶

・年明け、さまざまなことがあった。今年度のこりわずかだが、しっかりやっていきたい。

(2)校長挨拶

・毎年のクラス編成替えについてはいろいろな人と関わることのよさを感じることが大切である。

(3)協議

○震災救護所(12月)

・委員―昨年に比べて、保護者の参加も多くなった様子。来年度、今年度同様学校の授業として行う方向でよいと思うが、より地域の参加を促したい。参加した人が「来てよかった」と思うことができる訓練にしたい。課題としては、セキュリティが難しいのではないかな。

・委員―トイレの設置について。区の担当がいるので、いろいろな疑問をぶつけることができる。せっかくの機会なので、関わりをもつといい。

・委員―数年前、担当だったときに、商店街など住民に呼びかけて、より実際の震災時と同様の訓練を行ったことがある。

・委員―防災倉庫の中には、当時の用具が残っていて呼びかけやお知らせを行ったことが分かる。お知らせはしているが、誘ってもこない。きっと高齢化しているからだと思う。

・委員―現在の会長は、前任を引き継いだわけではなく、なり手がいない中でなってくれたから、以前のように行うというのは簡単ではない。セキュリティのことを心配しているという話があったが、そのときには児童のことは気にせずに行うことが必要。

・委員―アンケートをとると「何をすればよいか分からなかった」という声があったが、自分で動けるようにしていきたい。マニュアルが難しいということもあったが、だいぶ手直した経緯がある。

・委員―親児の会として関わっている。アルファ米を食べ、クラッカーを食べていたが今年もあったのか。

○あゆみについて

・会長―西宮中学校では、当時2・3学期のみにした。(現在は、3学期のみ)

・委員―子どもが自分の小学生時代のあゆみを読み返している。時々見直して思い返しているので、なくなってしまうのは少しさみしいかもしれない。

・委員―あゆみも大切だが、日常の先生からや友達のコメントを大切に考えている。そこまでこだわらなくてもよいかなと思う。

○校内書き初め展

・会長―久我山学級の作品が素晴らしかった。

・校長—作品を見ていて、文字に気持ちを向けているのが伝わってくる。毛筆には手書きの良さがあり、その大切さを感じる子どもに育ってほしい。

・委員—久我山学級の1年生の作品（毛筆）が素晴らしかった。1文字目からのストーリーを感じるものが多くあった。

○「プロジェクト活動」の現在の状況について（校長）

・青門に球根を植えている。

・おばけやしきを休日に実施した。

・2月になると様々なプロジェクトを実施する予定。

2月の生活目標『健康で安全な生活をしよう』

気温が下がり、寒さが身に染みる季節になりました。本校では風邪やインフルエンザなどの感染症の数が増えてきました。インフルエンザなどの感染症を防ぐには、「手洗い・うがい」「マスクの着用」「日頃の運動習慣」「早寝・早起き・朝ご飯」などの規則正しい生活、「適切な湿度」などに気を付けて生活することが大切です。学校でも子どもたちに声をかけていきます。手洗いをした後に、ぬれた手をふくハンカチを携帯していない子どもも見られます。ご家庭でも子どもたちが健康で安全な生活ができるようにご配慮をお願いします。